

就活 ネットで個別指導

静岡の塾 学生「時間の節約」



ネット講座の準備が進む。松本さん(左)による面接指導をカメラが撮影(4月30日、静岡市葵区伝馬町で)

来春卒業予定の大学生の就職活動が本格化してから約2か月。静岡市の就職活動塾が25日から、インターネットを活用した個別指導を始める。就職活動は今回から、解禁時期が3か月遅くなり、多くの大手企業で面接が始まるのは8月頃。焦りを感じ始める時期の学生を支えようと、準備が進んでいる。

インターネットを使った個別指導を始めるのは、静岡市葵区伝馬町の「ジョブエール」。代表の松本保美さん(51)が、2010年4月に開校した個別就職活動塾だ。大手企業、県庁、県内各市役所などに、受講生を合格させてきた実績があるという。

ジョブエールは今回、「就活スタート講座」や「エントリーシート書き方講座」

しずおか経済

など、七つの講座を新設する。受講生は、銀行や物流会社などに勤めて人事を担当した経験を持つ松本さんの授業を、パソコンやスマートフォンで専用サイトに接続して視聴する。無料テレビ電話「スカイプ」を使って質疑もできる。

受講料はコース別に1か月2000円から。銀行振り込みや各種クレジットカードで支払い、入金確認後に接続に必要なIDやパスワードが提供される。

松本さんは現在、授業映像の収録・編集作業や教材づくりなど、開講準備を急ピッチで進めている。「県内の大学に通う学生だけで

はなく、交通費の負担が大きいUターン就職を目指す都内の大学で学ぶ学生たちも、今後はネット上で指導できる。希望の進路をつかむ手助けをしたい」と意気込んでいます。

現在は塾に通って指導を受けている受講生たちからも、新講座を歓迎する声が上がっている。静岡大学理学部4年の大友翔平さん(22)は「研究室」にこもる時期もある私たち理系学生には、塾に足を運ばなくてもスマートフォンで就職活動について学べるのはありがたい。時間の節約になって学業と両立しやすくなる」と語った。